

2009年度

科目名	文化財特殊講義Ⅱ(歴史・民俗)A				
担当教員	塚口 義信				
配当	文財3			コード	12580
開期	前期	講時	月曜日2限	単位数	2
授業テーマ	日本古代の国家形成(2-4世紀)				
目的と概要	文化財の研究と、それを生み出す母体となった時代の研究とは、たがいに不可分の関係にあります。文化財からその時代の様子を知ることができますし、逆にそれを生み出した時代の有り様から、文化財の性格やそれが担っていた意味を理解することができます。この授業では、後者の視点から、主に文献史料に拠りながら、古代の文化財が生み出された時代背景について考えてみたいと思います。この授業が皆さんのご研究の一助となれば幸いです。なお、皆さんのご都合がよろしければ、史跡見学(臨地講義)も行いたいと考えています。				
成績評価法	平常点(15%)及び授業時のミニレポート(15%)と、学期末に提出していただくレポート(70%)によって評価します。				
テキスト	石原道博編訳『新訂 魏志倭人伝他三編』(岩波文庫)。 また、必要に応じてプリント類を配布します(実費を頂戴する場合があります)。				
参考書	『新版 魏志倭人伝』 山尾幸久 講談社 『倭王権の時代』 吉田晶 新日本出版社 『古代天皇のすべて』 前之園亮一・武光誠編 新人物往来社 『アマテラスの誕生』 溝口睦子 岩波書店 『三輪山と卑弥呼・神武天皇』 塚口義信他 学生社 『ヤマト王権の謎をとく』 塚口義信 学生社 その他、授業中に適宜紹介します。				
履修に 当たっての 注意・助言					
講義計画					
第1回	はじめに一授業の目的と内容				
第2回	邪馬台国と倭女王卑弥呼(1)―『三国志』について―				
第3回	同上	(2)―『魏志』倭人伝の原史料と版本について―			
第4回	同上	(3)― 邪馬台国はどこか①―			
第5回	同上	(4)― 邪馬台国はどこか②―			
第6回	同上	(5)― 邪馬台国はどこか③―			
第7回	同上	(6)― 卑弥呼と鬼道①―			
第8回	同上	(7)― 卑弥呼と鬼道②―			
第9回	4世紀末の争乱と河内政権の成立(1)―巨大古墳から見たヤマト政権の実相―				
第10回	同上	(2) ― 香坂王・忍熊王の反乱伝承の意味するもの―			
第11回	同上	(3) ― 4世紀末の争乱―			
第12回	同上	(4) ― 河内新政権の成立―			
第13回	同上	(5) ― 4世紀末の争乱と百済王家の内紛―			
第14回	同上	(6) ― 4世紀末-5世紀初頭前後における首長系列の変動―			
第15回	まとめ				